

◇ 水再生センターの再生水を利用している施設 ◇

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院

利用方式：広域循環方式

活用用途

水洗トイレ洗浄水：全館

植栽灌水：9階庭園

概要

- ・2019年に新築された総合病院。
- ・新病院の建築にあたり、上水道の節水効果を考慮して水再生センターの再生水を導入した。
- ・雨水の流量調整槽を整備し、敷地内の降水を時間差で放流している。

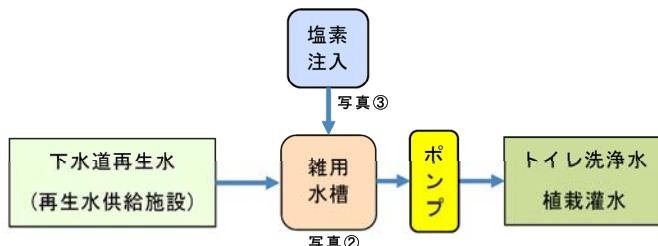
導入効果

- ・上水道使用量を削減（約40%）
- ・災害時にも雑用水を確保し利用可能
- ・憩いの場の整備に活用
- ・雨水の流出抑制に寄与

雑用水活用フロー

東京都下水道局芝浦水再生事業所から、下水道再生水の供給を受けている。地下ピット内の雑用水槽に貯留している。高層階には高架水槽を設置し、低層階は加圧給水ポンプで圧送している。

供給水の残留塩素濃度が低い場合に備え、塩素注入設備を設置している。



設備等の状況



写真① 施設の外観



写真② 雜用水槽

マンホールの下は、水再生事業所から供給された再生水を貯留する地下ピットの貯留槽。



写真③ 塩素注入装置

供給される再生水の残留塩素濃度が低い場合に備えて設置している。  
塩素濃度が低い場合に、自動で塩素が供給される。



写真④ 9階屋上部の庭園

憩いの場として、患者や面会人も利用可能な施設である。  
植栽への散水にも再生水を使用している。

施設の諸元

施設の用途	病院		
施設の構造	地上19階、地下3階（高さ90.19m）		
敷地面積（m <sup>2</sup> ）	10,729.72	竣工年	2019年
延べ床面積（m <sup>2</sup> ）	85,485.87	施設設置場所	地下2階
再生水	原水種類 芝浦水再生事業所から供給される再生水 供給される再生水の残留塩素濃度が低い場合に備え、塩素注入設備を設置している。		
雜用水貯留槽容量	150 m <sup>3</sup>		
補給水量	0 m <sup>3</sup> /年		
雜用系用途年間利用量	約55,000 m <sup>3</sup> /年		